

BELLBOTTOM



FPU-JB02 (JAN : 4580246223600)
NECK/DCR : 7.3 ~ 7.7KΩ
BRIDGE/DCR : 8.3 ~ 8.7KΩ

WIRE : Heavy Formvar
MAGNET : ALNICO5
¥36,000 (税込 ¥38,880)

BELLBOTTOM JB ピックアップは、Freedom C.G.R. のオリジナルベース “RHINO” 用に開発されたピックアップを、スタンダードな JB ピッチ (20mm) 様にリファインさせた物です。フロント単体でのサウンドは、あたかも PB 様な、レゾナンスドピークとレンジ、音抜けを持たせ、リア単体では、絶妙なタッチレスポンスと、音の倍音、抜け、音圧感のバランスを高次元で構築。双方をフルアップさせることで、スタンダード JB のサウンドよりも、中低域増強しながらも、タッチの表現力と音抜けを両立させた新しいスタイルの JB サウンドをクリエイトします。

BELLBOTTOM JB ピックアップは、ベース本体が持つ生鳴りの個性を生かしつつも、各 PU のヴォリュームを積極的にコントロールすることで、幅広いトーンをカバーし、プレイヤーの音の個性と、様々なアンサンブルの中で、独自のグルーブを表現する事が出来る、新しいコンセプトの JB スタイルピックアップです。

Retrospective Pickups

JB Vintage



FPU-JB02 (JAN : 4580246223600)
NECK/DCR : 7.3 ~ 7.7KΩ
BRIDGE/DCR : 8.3 ~ 8.7KΩ
WIRE : Heavy Formvar
MAGNET : ALNICO5
¥36,000 (税込 ¥38,880)

初期の 60's JB サウンドをモチーフに、広いレンジと、スピード感、抜けの良さ、芳醇な倍音を含みながら、ローのパンチ感をうっすら持ち上げた音の方向性で仕上がっています。

タッチ感や入力に対する、音の追従性、音の表情の変化や、豊かな倍音を含んでいることによる、抜けよく乾いた音の太さなど、弾き手の感性を音としてアウトプットすることができる、Freedom C.G.R. が考えるヴィンテージ・スタイル JB ピックアップのスタンダードタイプです。

JB Modern

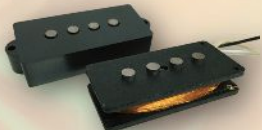


FPU-JB03 (JAN : 4580246223617)
NECK/DCR : 7.3 ~ 7.7KΩ
BRIDGE/DCR : 8.3 ~ 8.7KΩ
WIRE : Black Enamel
MAGNET : ALNICO5
¥36,000 (税込 ¥38,880)

"Vintage" と比較し、音のスピード感はそのままに、音の重心を若干高めに設定し、どんな入力に対しても、ベースらしいローミッドが出力できるように設計されたピックアップです。

高出力にさせることでローミッドの音圧を上げるのではなく、ノーマルな出力のまま、レゾナンスドピークや倍音の含み方を変えることで、弱めのタッチでも、十分なローミッドを引き出すことができるこのピックアップは、オルガンやキーボードなど、構成の多いバンドサウンドや、さまざまなデジタル機器とのバンドアンサンブルの中でも、ベース音が埋もれず、前に出しやすく、Hi ~ Low どのポジションでもマスキングに埋もれないサウンドをもたらす、プレイヤーがグルーブに集中することが容易となります。

PB Vintage

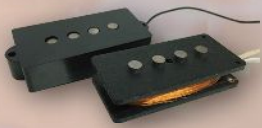


品番 : FPU-PB01
(JAN : 4580246223624)
DCR : 8.0 ~ 8.4KΩ
WIRE : Heavy Formvar
MAGNET : ALNICO5
¥22,000 (税込 ¥23,760)

PreCBS 時代におけるアルダーボディの PB に代表される、太さとエア感がありつつ、抜けの良いサウンドを、Freedom C.G.R. なるの解釈で再現。絶妙な倍音の含みと、その中にある確かな音の芯、それらがもたらすタッチレスポンスにより、プレイヤーが意図する繊細なニュアンスを、自在に表現し、コントロールできるピックアップです。

アンサンブル全体に抑揚をもたらしつつ、グルーブをコントロールする。演奏する楽曲をよりドラマチックかつスリリングに展開し、オーディエンスに伝えることができます。

PB Modern



品番 : FPU-PB02
(JAN : 4580246223631)
DCR : 8.6 ~ 9.0KΩ
WIRE : Heavy Formvar
MAGNET : ALNICO5
¥22,000 (税込 ¥23,760)

開発時の音作りにおいて、バンドアンサンブルの中での「音抜け」を意識したモデル。あえてローエンドを抑え気味にし、バスドラや、オルガンの低域とは混ざらない音像を生み出しました。

PB Vintage に対して、ベース単体での出音はやや腰高なサウンドに感じるかもしれませんが、アタックと倍音のさばき、そして腰のある太さは、プレイを選ばずに、アンサンブルにおいて存在感のあるベースフレーズをオーディエンスに伝えます。フィンガーはもとより、特にピックを使ったプレイにおいては、その良さをより発揮します。



※コイルワイヤーには、Made in USA のMWS社製ワイヤーを使用しております。

Freedom Custom Guitar Research Co., Ltd.

〒116-0001 東京都荒川区町屋 6-31-14 TEL 03-5855-6277

<http://www.freedomcgr.com> / info@freedomcgr.com